

第6回『市内避難者交流の場「ふれ愛」』の実施について

東日本大震災発生から3年が経過した今も、本市には約390名の方々が避難されています（平成26年3月1日現在）。しかし、近隣に話し相手や相談相手がないことから、「避難者同士の交流の場がほしい」といった声が寄せられています。

避難生活が長期化し、避難者のニーズも多様化、個別化する中で、継続的な支援の取組として、相模原市民桜まつりにおいて『避難者交流の場「ふれ愛」』を実施しますので、お知らせいたします。

日 時 平成26年4月5日（土） 正午から午後5時まで

会 場 職員会館 1階 検診室

- 内 容
- 『市内避難者交流の場「ふれ愛」』
 - ・避難者同士の懇談や連絡先の交換ができるコーナーを設置します。交流スペースとして自由に利用することができます。
 - 情報提供コーナーの設置
 - ・被災県の支援情報等の配布
 - ・相模原市の支援情報や本市を紹介する資料等の展示・配布
 - 弁護士による法律相談及び被災県（福島県・岩手県・宮城県）職員による個別相談（午後1時から3時まで）

周知方法 市内避難世帯に対し「ふれ愛」の案内状を送付するとともに、神奈川県内の避難者にも周知します。

協 力 神奈川県、かながわ避難者支援会議

市民の問合せ先

ちょっとおしえてコール相模原（電話 042-770-7777）

午前8時～午後9時

地域福祉課（電話 042-769-9222）

平日の午前8時30分～午後5時15分

報道関係の問合せ先

地域福祉課（電話 042-769-9222）